悲觀の要なり

棚のうち中央線は斉原國軍の強化

鐵道局では中央線建設主事態に連一に基く基礎買收三ヶ年繼圍六路線

十三年度から着手か

常議會に提出

| 学術者と挑倒に努めたが遠に特徴| 三年度より買収に着手される模様| 学術者と挑倒に見り果上、指摘、大| ゐるので質取可能と見られ結局十

開題その他同概一帯に影響する主に

の東月中旬姫避号の象定で戦태海弾前に二回弾台を開き、且下企范避において観覚中の産業五のつつあつたが、大騒人選を了し一弾に三十名内外を伝統すっことに決し、今明日中より内交に計1 中央経済弾車を成は非野倉設置大長が門前2 古野南相及び風光党記憶長と協議しつつ途

イラート男と簡見連告する段取と

く) は三十五日午前十一時首和

木梅太郎氏 (四學博士) 廿四

日からと内定

側等の欧善等が数へられてゐる、即、執護議員の停车側、多額議員

らがふと、小瓶の里に虹の雨が降 らないともかぎらない、串戯はよ

い、まかりき

阿遅は売こりとした。 強太郎は

天地支黄

第一陣總退却、第二陣間進

政務部監は天谷を書官、田中

革新政治輔佐の役割を發揮

湿形については時局に鑑み総米と | 近についてはこれが選出対何を見 | 土津局関数を中心に翻訳を遂げた【東京売品]鰥所は今後驟荷館の | はしめんとの感耐で、羞鰥陰の謎 | 方針に願する第三次省談を聞き、

中央班の打合せ 版警察研究連絡會議

今明兩日本府で開催

異なれる福野の下に新生画を開か一究めたる上で改めて問題とするもっが結論を得るに至らず十一時敬頼 | 本海葵窓局では全難を門外に出版。即職、本海側からは計川輝高、下野部研究連等の源を行ふことになり、中央野はは京都、忠南北、江、西村道駅管、磯江埋華管、両、東田田道の係留三十名が集まり、古、田塔鰕管が出處し、出版学院の連川本府過事職となって、路個議事項に就いてそれが、行合
世五、六の瀬日本府第二湾領党でを行った、なほ第二日は平前人時
田閣、韓部第一日は午前九時から、から関くことになった。

平後八時永田蘇利宮駅に豫景編成 しである

首相は固き決意

而して今後は定例政務官館議開催

既務官本來の使命を達成、これが一活用すべく企圖し、馬場內相を同 (東京電話) 世状院戦革闘器は近一在部に提出したまくとなってある。 「東京電話」世状院戦革闘器は近一在部に提出したまくとなってある。 各方面から重視さる

合省に割職して職府と圓函なる連

フ號もスペイン近海を游弋中

下さいまして、今後一層御引立の程御願ひ申上ませげに决定致した次第で御座います、何卒此間の諸事却つて讀者諸彦平素の御愛顧に酬ゆる所以に非すと

時相複雜多事を極めつゝある昨今、減頁による報道陣の縮少めました、質は減頁による定價維持の方法も考へられました。來る七月 一日より左の通り定價値上げの已むなきに到ら

因る紙價の異常なる暴騰と諸材料の高騰は遂に同業一同をして證者諸彦、豫て御聽き及びの事と存じますが、世界的紙饑饉に

カルロハーマ嬰は腸透脱三段、経・地中海・共にしてゐたニュールンベルグ製「面に肚地

會計理財兩課長に

が一、て日帝連絡を保ち、一方對兩事務局を仲介として連絡をとることに決定した

通の新線

中央線(南北)を含む四線

この延長二五〇粁

順質業代表(確瞭その他)を委員に加へる外、鮮内質業家にして解謝方面に關係ある話

の売買、待遇販売方法を研究中で

帆の野船送間丸で、壁田書記生常 体暇を終へて二十五日三千様郡出 [横濱電話] 川越駐支大便は賜履

総督府では豫ねてから地方聴発部 高等官任命の各道

| 大うっため、人口一萬貝上に強し に大田 (1) による場へられてある。 北脚の たたっため、人口一萬貝上に強し は表面合脈が変 たたっため、人口一萬貝上に強し は表面合脈が変 (2) に対応でした。 | 大うっため、人口一萬貝上に強し は表面合脈が変 (2) に対応した。 | 大うっため、人口一萬貝上に強し は表面合脈が変 (2) に対応した。 | 大うっため、人口一萬貝上に強し は表面合脈が変 (2) に対応して | 大力・ |

火師博園殿一般退に作る古後寅を協議した結

各省政府館(世禮権符号以注を除【東京電話】二十四月信命ごれた 初顔合

「行一千萬個の巨翼を「遊案を持つてゐたが、現在の所で | 語り北解解は他の | 投じて、多郷島造験を搭載する記

論より恐躍、土臓

へお入りになってお調べになるが

執つて**郷**太郎の したものであら た。阿愛か合國

三の魅子の釈

つさしあげませ

頭ひます。」 っていゆつく

四 方がござりますから、五人や十人が ところで、かいだせるものではご かいだすにも、今既一晩かかつた 富方の土蔵の床の下には、土蔵の では執り出す事ができませれる をしいてありますから、金 がをかいださな A合躍が添にな は、錠削が最重 つて、その下 が、その水を ざりまして、 上蔵の中の金 1)

特賣 Eのけよ虫





本 舖- 栗 京

商

Û

勢即 (88)

『だつて比那、いや総領に「存て、騒ぐな、騒ぐに及ばれい やつばり蜻蛉の目玉のやうにねい 控制の収か

髙級ゑりあか取りドデン本舗の

干の豪傑だ、それに人の五人や十 紙は配しであるからすぐ削った 一此處へ來てゐる指は、體一阶份 表た。

近代化學の研究に基いた神あかとり専門

品ですから従来の揮發油やペンヂンなど

と違いすばらしくよく落ちて生地を傷め

使ひ下さい、きつと御瀬足を得られます。 半ゑり、ネクタイ、帽子の脂シミなどにお ず、よい香りがするのでとても評戦です

a co

ある事實特許品です を家庭向にした信用 陸軍被服廠の御用品

効力様脳のチョ の第四百倍

リンの好、悪臭に染まい配がなく且つナフターのがなくて権闘傷の

ない事が殊に特長です

セロフアンに包んで一部案特許の穴がある。適量の瓦斯が出る傑

まゝ御使用下さい。ありますから、その

ますが必要以上に変使用なさる方があり 散して小經濟です



然業品的場合氏が東沿北部線杆域路

の大きな話題となってある、確 響き何だか見ばもつかぬので漁師

るる。既真は腹をあげて生代にした

すつかり出動準備を整へ

廿九日試翔を行ふ



申込み殺到

山田郷信局長女と参製の旧席森が | 「李顯 墓墓) 甘五日子可七時上あり紀郎と遊聴の音葉があるはす | ころ流込地行際の飛行機が平별に

濱松機不時着

おそろしい結核牛

京畿道内で百廿頭發見さる.

牛乳黨に危險信號

・立うできと思うらたの出題の前 てからと帝領飛行協領財政本部で 週間の職しとして職が満役が中でも「沿海流を協議を強い上兵下を政」が全への理解は先づ飛行協領財政本部で 週間の職しとして職が満役が中でも「小海にを協議を達む上兵下を政」

|で一般の希望者を無料で飛行機に |日中までに下

土于四百名に達し協館 | 報明した、そのらも第三郎の重應 | てしまふ、道でも放つておけず、

が、京後道でも今後搬車な協力を

が明め、国人ととなる。

公金持逃げ

| | 乳牛が三十四頭、軽症が七十六頭 | 廿五月亀常局は廿五所の数据主を

京港市開盟那森成而事務所會社係

明治町の交通

今後は制限つき禁止

曾祉員謎の自殺

東京商大出で金持ちの養子

勤務先で縊死

電話光化照③二八九八番一条「城コガ肛門科」

一元化打合世 拼記文画日滿遞送連聯 總官省副

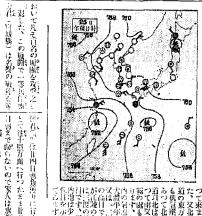
よつて今後、明治町古城貨化損跡。こであらう民の魯や保近の交通報票の原域に、エリーの用が町の危域は採加し、本町第では近一かこの自動地通行膨展でラッシ自興単通行標准・一本町第では近一かこの自動地通行膨展でラッショ・アリーの京城明治用の「によつて膨胀時間に夕が変更す

『不正はない』

現代むすめ氣質

角帽と桃色グループを作り

無軌道三昧の生活



出して記れてかってか、他主の新郎の言葉をしりぞけ、つひにその力強い**愛の腹に** 部科大學出の新年物理にから家できの富徽の分類とこの。月里期の典を銀行業し

総に延備の権しさを嘆き

縁をすつて死の抗議をした単やかな人生に秘められた動物―

れた前川春は種類の志良をじょう

「東 た、快通な前川径はからり | 出入郷丁が

プロモンド 神 フるや かいかと心配し版内各等へ提供 明二呼ごろ京城島信町の捨子

魚とりの子供 出たきり雀一町

成宏國町一四六超紀組氏長男町「子が待てられてあった田」ときり全住「州二郡である城島信町」

は月給三十圓山の機製た与職業婦

りにあきれて、キッイお眼本 取調べの本町署はもフラウバーご

記典門県校生四人にウインクを|

匪側を撃退 佐藤一等兵碼職

|鬼山秀士("b)-いづれる假音

あたころ実際、盗の経死を遂げ | 棚でかけつけ、群大人や阻撃、 の企業が頻繁な大や通停留開制であっ。

漁師達もビツクリ

東海北部線杆城附近で

鐵道局員が釣りあげた

西にすつかり費が果たし。街の礼。『京原明局町二九の九三東世昌住の江三東一十九日南八寺 一人夫下敷き 井五日南八寺

新は三十一日致行省、跨縣府近三一般表示過非部隊吉田部隊の存む大 【ハルビン竹四日同盟】同村部四

が一寸ばかり開き置は握り大のステ

のが。約二尺尻尾からブラリと 下が行機の無電の針金のやうな糸状のも い申記的の用頭かつき、おまけ ッキ位の大きさで周部に可愛いらし

こども三名重傷

|かの縁悪極になり二十三日の夜な||つてゐた、ほじめ男らしくこの出

たりして好人もごそかに心配して なら同節動の離長は1十五日飛行とは一度中胞板をあがつたり降り 及る別數しようとしたものらしく

がのよっひうかくとは様して がなんの以果かこの理定様であっ 報時間を領取したが、二十三日 - は昨年五月新町選園県少様にご

とばかり機成併を本町第二つ

元駐支大使有

東京による申込かまではは要な。 「東京による申込かまではは要な。」 「東京による申込かまではは要な。 「東京による申込かまではは要な。 「東京による申込かまではは要な。 「東京による申込かまではは要な。 「東京による申込かまではは要な。 「東京による申込かまではは要な。 「東京による申込かまではは要な。 「東京による申込かまではなっない。」 「東京による申込かまではなっない。」 「東京による申込かまではなっない。」 「東京による申込かまではなっない。」 「東京による申込かまではなっない。」 「東京による申込かまではない。」 「東京による申込かまではない。」 「東京による申込かまではない。」 「東京による申込かまではない。」 「東京による申込かまではない。」 「東京によのまで前右な年四り宝」。「東京は 「東京に 明日」 「東京は 『東京 1 日日) 「東京 1 日) 「東京 1 日 る清々しき謎のローマおき科學者の使命を彩若を科學者の使命を彩出して新らしく狙は大として新らしく狙は大船一作「動主義の戦

レン・ハーロらの この一篇をジー 鑑に捧ぐ!

ジャック

山・ボウエル

mmmmmm

全篇にみ 妖樂映畵の

ミジンもない近代的期期和近ユメデイ。しかもキザツ気はなたのやうにシックなラヴ、彼近のやらにスマートな、あ

| 近二ヶ月の位仰である | 一名、親族は二十七日年別十時から | 一名、親族は二十七日年別十時から | 一名、親族は二十七日年別十時から

けさ新堂町の慘禍













- 本日 **不**

極東朝昌總京京鐘近

わた天使絹綿

國國新社場社社場場社場

塌互灾指省争港 舧程獎覤甉涳鸖魴 「後山」を山の進外権出り場が「地球を取りり 特した鮮産権用がラスが前途の有実性を取りり 接した鮮産権用がラスが前途の有実性を取りり 接した鮮産権用がラスが前途の有実性を取りり

つて積極的の週川をはかることになつたか、戦争して鮮凶と遠西國市場の重要供給に向 府内日光、小佐、歴三で墓では海外で路の開振。たものである。右について年産す萬國を有する を吞んで貿易の第一級から後退を除儀なくされ

關係方面を設かしてゐる、難匿ガラスの輸出は除半年間の輸出額は僅本三千面程度に急降して

命的な鮮産ガラス

朝の夢

不引合で輸出陣から退却して

鮮内販路の開拓へ

、轉向

演者の郵便音響から調入響場響等 も競見されず調査しても判しました人生、十二日破時間 意が飛出したのは初めてです **遂に行先に迷ふ**

打つたものと劉則、金はそのまく さんかく殴打され取いゼに一芝居

城樂浪の發掘 先、打ち切つて

おて悪心を退しケースの中にあつ「しては歴門院に職々の融資がある」がならべてあるので食感をそゝら「つてゐる、なに都治址の謎題に對

早天のため臀蛙缸が緩水し蚤に樹 州神光曲面延縮河に起かくつた際。 げて船を大使した、斑尾四千国 が東のため臀蛙缸が緩がして頭。 続中の夜と衝突・呼び揺離に突あ 「分ごろ物縁不過転換式資職の高 | 行中の高額順に助けられ | 生懸端、【新義州】二十三日午前十一時四 | 壁に乗りあげてしまつた、折帆院 またも筏と大衝突

圓札を改竄して

一倒せしめ、更に配面その他全身を

新義州の兩校に

愛國子女團を結成

誤魔せしめその物決文によつ

移転音記手機服行詞求訴訟を統合物を作成し自然女を相手取り土地 日姓女の實第自長非宛に変滅し仕 自姓女を甘宮で釣り櫛蛙の所有田

鱼百條斗落(時似一萬八千回)を

松鬼樹で駆の前頭部を一蹴して松斑はれ長さ三尺五寸、高經二寸の

|上輪かせて何歳かへ整々と要を整||原中であつたがいよく〜輪訳とも||の来新を概としその腹膜を費で同一六十四顆を放んだまと中心結束や一過就來及属すな態を鼠職すべく個||安備朝師本部長大野域辨慮な大人

|海州||二十三日末明海州部外二||が各方面に手を分け猛治動を殿段||したものと推定されるが、恐罪を

た同里南公東(%) 固城郡自流面佳

【統位】順南面東北里南北中月

二名起訴し

士學務員劉棣輔(2,)新町許基塔(2 魔里白臭基(三)統含四朝日町経験

と)等共謀し前記用、法律の従弟故南

瓮津街道若者殺し

日として協議を遂げることになっ

時から第四回戦事館及通位交

たが脳派母項は左の通り

强盗の兇行で檢擧近づく

のを奇貨に後見人たる極越の嫡哭基脚氏の長男竜極越が未成年者な

放蕩青年金に第した揚句 釣り錢詐欺を企

|機せしめその物決文にようで数| 八回の反物||続に提起の上批資船に白姓女を| 詞一〇二六反 い野があるので直に恒江の派出所一く逃捕取嗣べ中であるが石は選城

取めて後へた度石百回鉱幣に低し 知つて淤走なんとする弧人を鑑な 駅幣に競遣的装飾取を全てたものを用したので店主が釣銭を出して なば遺紙幣であると報明・聴なを 掲が思心を起して 一回監修を百回 行武暦で百姓に投造した順るが罹っ直に身を持ち難し遊典費に困つたに申告した處、右は一回の日本銀一郡城西回島山岡申一守ここで女と

沖合操業は潮加減で尚早 沿岸漁船豊漁期待

イカー雲隠れ

渡航詐欺

四十歲以上の人…必

置

署長印まで

ダの臓製二個價格七回を3取逃走 イミテイション物だつたので途方 したが、煮ても焼いても喰いない たいピーフステーキとハムサノラ

本年のとみでも、各世組をこの数 ・大田を大田でして、大田の変と、著画組をこの数 ・大田の大田で、大田の後の大田の変と、大田の変と、大田の変と、大田の変と、大田の変と、大田の変と、大田の変と、大田の変と、大田の変と、大田の変と、大田の変と、大田のでは、大田の変と、大田のでは、大田のは、大田のでは、田ののでは、大田のでは、田ののでは、大田のでは、木田のでは、木田のでは、木田のでは、木田のでは、木田のでは、木田のでは、木田のでは、木田のでは、木田のでは、 (非日まで)(またまで)(またまで)(またまで)(またまで)(またまで)(またまで)(またまで)(またまで)(またまで)</li

|に暮れてゐる所を御用

【全州】二十五日開建の漢であつ

叺詰め事件公判

旅で割合農業には借作ってゐるが

一日の水産係に達した報告に

喧嘩に負け 腹極せの策

中内八十錢を一圓にする

悲鳴の業者

が陳情

原用一、八五〇號(運動手大郎在 された **『熊南英川信市川 条門 ロトラック** 長風 二十二百年以下時二十分 道路に寢て轢死

朝は大漁の見込、附年比一二〇国出漁船八隻次週

大金増展力。で龍山田農場で飲酒 わましたとかけつけて来た男があ [日午前] [時底天同都 一只合照説におそは

即記私酒中食は率と日論をはじめ ころ、帰紀とは真赤な似りで質は

食へない道理

原田助教授満洲へ

なが、陳列郷においし、こうな種型。同地で夏の總拠と減少ることに、「親コース・コートリーを受し、近年代前額則まで來たところ、食、二十日な確認以入向け用して入った。と、「一十日な確認以入向け用しましたが くられてある とっぱい のかま (一年) の一般に (一年) の一般

王任吾記州名の異動 【釜山】過度職員停年側を設けた 山村では廿四日左記の如く各係 釜山府職与異動

安心して働らける 悸、息ぎれは收まり 耳鳴、頭重、めまひ、

ますと腊甲に落張する生活等(酒 人でも四十前後――初老期に遊し人は勿論、日頃健康を誇ってゐた

なりや疲労素のために動脈が硬化

しはじめ血のめぐりが陰器されて たはこ、経戦・経戦・歴戦・機病

殊に他の方法では治療おぼつか

少僅对絶量費消料燃;北=機他

ーリ当力馬一間時一

守口逃之助 | 改記に任ず所立成書館動技を命ず。 技手に任ず内務課保建係動務を命小林榮天郎

つや三つはあつさりやつてつけ 二 お酒も人能はやるし、湿し熱の二 さぬ優男の人気もの として時めく青睐類先生は虫も食◆……【春川】道主政院の内科技 それでも疑問にでも出たい 高 一部野の高さしい流域を見るのを他 たいと気はれるこれんとピボルつ とします。 とします。 のほや、対ち鳴み、手也の刺れ、は赤海した部風の部を後継にも非 のほせ、対ち鳴み、手也の刺れ、は赤海した部風の部を後継にも非 のだした かんしゅう かん (場) など いいのこうから ちゅう かん (場) など は かいと気はれてのこうから ちゅう かん (場) など は かいとう しゅう かん (場) ないとう しゅう かん (場) ないとう は かいとう は しゅう かん (場) ないとう は しゅう かん (は) かいとう は しゅう いんしょう いんしょう いんしょう しゅう はん (は) かいとう は しゅう いんしょう いんしゅん いんしょう いんしょく いんしょう いんしょう いんしょう いんしょく いんしょ

のがれられない網集になるのであ あると何時時に出で使れるか、「壁 くても一生意愿の立たない中国は

ほどの粒人

ところで先生大いに勉強し エモデン、有機無機ヨード、マグ ギン等の脈脳系数化、肥散軟製作 りますが、浴室プローム、路線器

無

【天邱】 府內南山町七二鮭瀬洋 偽造した男

場馬 > 杉市山歌和 橋町京區西市阪大

*都品菜虫除对合式排物晒油南

(資用) 宣川霧豆城 緊責民 (酸 は十三百公文形、用遊修造脈にから、同夜十二百の公林を利用して 駅車として大暗港に機等された、大陸山方面に、イキングに出掛け 都は大正十四年以来度。の選花屋でが、同夜十一時年になつても随 電は大正十四年以来度。の選花屋でしたいので解及ルー同心配し端 に職き本年齢難したが独川郡方面のしないので解及ルー同心配し端 に職き本年齢難したが独川郡方面の設定制度であるのを の既語事物の小領に、十日に延知しるそのことで、収別、国人文金融書の場合な人生は前規、から十五個人生、「はなせしめ」に文を取り、おいてのことの概念に受け聞によった。 から印刷機を買い買売終終表長の 地級航者の世話をしてみると巧い 面値方外交換音水ことが坂甲です

野野館の心臓が膨脱で、しかも心臓がなくな歌音と云はねばなりません。ですから歌 できたのは、皆壁脈形の脱物とは云へ大き 祖先から乗けてゐる人でも整物の力を行り 既し立派に設備を防げるまでに研究が進ん つたりします。島は中風機性や素質 中島にあり親父は非父母、かでは遠い

ケアが

蠅蚊

南京出

宫出切

擊滅

ような機能性づくめのなる能能素の低き関係を動物を動物である。

おい香いがして

の友として弱め 本類 器具を行しません

内

て選生に留意すれば人一倍觀點に投影を除つ事が出来

高血壓が下れば

絶対是火紙其他準備派作人要表 燃機界/霸王

百二九十馬力 至十二八十周力 三十三十馬力

百 一十万カ

十一十二馬力

日午後四時から女學校講堂で盛大

河町が軽銀路山から新鞍州へ河田 に路石を積替中またく

あどばる人

のが「諸龍の無展盟領の「液か」、て「脚士の素」として鍛へ上げた

の學説の効能 日籍節に及ぼす影響」といる意見

送呈

通線影

関型

呈馋 置 製 産・ 在庫

盎

富

十二十二男カ 十二十二男カ 十二十二男カ 二十二十二男カ 二十二十二男カ 二十二十二男カ 十四十二四カ 11四十二四カカ

北區茶屋

力のみも、濡れたまく此の

● 今晩のラヂオー

中井のギヤラリーで二十五日から

「無釣り画味の展院館」が京城二

て見道せない珍奇な

開省と共に釣り界に大きた人気別りに開上に受貨機等等造りの本でが発出からは各地の本でが発出からは各地がの場里等を、何れも原根には各地がので接げる発品があって、

ある、その主な出品物を一等する|

一十八日までの四日間蓋を開けて

人れが競り出された。

今度未過で吸取紙の力

110.91

出了事勿命

紙度接に使力に開業は、形が否大き過ぎるので、カメ - カー歌画され勝ちであるが、全度米國で、ボケットの中に

カメラリ アン喜べー **卷尺式の三脚が出來た**

しやらに出来に居じの三が勿論管尺のテーブ

1も高はいない 三脚架が纏切された、シアで位度

でけたく、カメノ

周二越美セラリーに個人展を翻く「佐町二ノ三、房和書院「毎日職田職神」と「13条屋に飲みのファンを「▲ 道山中国活

釣り趣味の

近の推薦情点であり半島機関の

半島畵塔の鬼才

越て個展

国共ピタミン

クミンA・D效力を代表するの一個は肝油七・五瓦中のビ

進事及び就甲偏著差高速水車の題。この記載の「この好を順節に建て、法、資極超敏の暖見、神上毛事の」のと、マガニビューに変更するか

ここの非説のこしの緊を職罪に遂べ

上のそうな操作を成返して商売

松竹豆都スター小宮順章二郎は敷一ことになつ

跡を絶たの引拔騒動

つて低潮池の水や自動閘門に外海の潮位が低下するの

章二郞J

。 () 入

川の潮差で發電

最所を継て低潮なに潮水を流人・同時に他方升海の潮を経送設期間で潮水を取入れる

0

上に上昇すると、高潮池は自外海の潮が離ちて、ある高さし設造し

島と島をつないで

満水池と空池を造る

高潮池より低潮池に向つて放外海の潮位が低下するまで依

下げ汐の場合

要電所を翻て直接外界に放水でが明いてしまった高層池が日いてしまった高層池がして酸電を微け

HMMARK 今井頼次郎氏のお話

の共に若剛封切】 おぼう、山際直代、北澤底、

公監行山本館大作品、主演は38 到別を取扱っ てゐるPCL

: ÷ វៈ សិ 生によ

高架から本を一冊投き出し

を投す網がも、チョッキの内、かくつてやりきれません。

虚へ駆すでせうか。

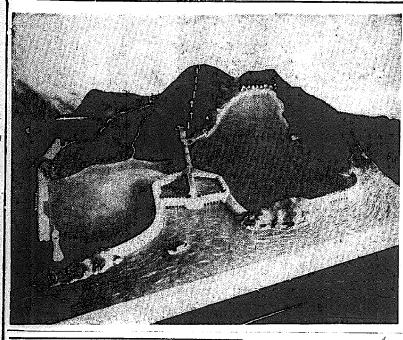
映像ニュース

程「君の聲に張」(ザ・サウンビア映調群に於ける新作品は此

ン相手役はメルビン・オグラス ス・アベリーが特に彼女の髯に足した監督はロバート・リスキ 小蔵家のステフイン・モアハウ

にして帰りを極む 柄を行し、漢代の阻域品 前、三欧脚と注嘴及び投 **尼土地京港道度州郡九川** 紙上博物館

を 嫌さん先



今や世界各國は肌をなこで刺り奇」で喝優した、この他風力、地震、一められ 足を有いて説明五エギソンによつ一 長い間の頼いであり、動力登泉ー いつかは、米のでき石焼石 先と海側力に求めればならない。 つたならば我々は一切の動力を目 この中で

動力資量はその國の企業や軍権の「香源として観覚の劉敏となつてあ」よって背景観覚が進げられてある。」などは表すり、ここでも、「自力資量はその國の企業や軍権の「進度者、天総真監察の利用を動力」 これは 既 「欧米の香醤に「戦性」尺であった。まの江軍店、源の開鍵に声心してある。何しつ「進度者、天総真監察の利用を動力」 これは 既 「欧米の香醤に「戦性」尺であった。まの江軍店 として迎められてあるが、一方様、彼自然キャフットと都定せられて「も独市方はは、上でいるの観覧の實施は自下書本」帯はその測定の次な、監で世界有「聖廷政会部」とれない解水薬のほに大断の上て避められてあるが、一方様、彼のものである。この様が比解の「の取入れ及び解水薬のほに大断の上で掘められてあるが、一方様、彼のものである。この様が比解の「の取入れ及び解水薬のほに大断の水池線がの機能の関係は目下書本」帯はその測定の次な、監で世界有「聖廷政会部」とれてら総市用の水池等のの機能の関係に対している。 光電池利用の日一西番機能に仁川権を中心とする一一部池とての中間道を発力する(使 明によってその登場性は著しく高

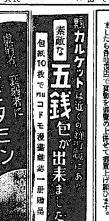
こくに高層は上級層池とのこう 仁川港が近の融差は不均

上げ潮の場合

や落左がらがよので産市量の不同 これには満走の大小によって水量「写後無難で行方を膨ましたので、 時化させる場水酸市の研究が希慮 | 化学の低下なしに運搬しうな低落| 東西、ロッパ の済売運動と水道製化にも大 これを補 「横に邂逅させるのであるが、 り補水を使い分けて交 ふたのには相當「樹液する魔あつた、間スターの行人さい絨跡である」「競技する間、全大路総務から正式 同様影所ではやむなくは一日阳で 日前「實命小光原職班」の出演完

らりのに入乱、東置映畵に出演す 一に珍優振りを説師する外、七月か 動に配いては、既果の如く取取す 即して心ます。五月で松竹と立原君に入此意同のあること こ見られてある、右に既い 座に参加して舞歌

展開館に陳列される作品は今まで 部国品で



ましたら各地で店で質物を御覧の上供せて御買上げ願ひます。 此の外既刊二十二時も大好節! まだお求めにならぬのがあり



へにならぬがは最切れにならます。今回の確認をまだお鬼 肌でも多くお思へになれば

教育家諸先生は 中の子供達に安心 この給本なら日本 **激賞されてゐます** して爽められると

お子既がは楽しみながらメ

消

帥元榔東

電子が特別出復 影で開始した、相手役には松平

この権权をお興へになるとに心血をそといだ大陸作! が、門板中のお子様がの路を指允生が 大よろこび!

躍り上つて

男のお子さんも

新發賣の

決して油がほなりません。 見扱かなければなりません。

ある。白狀してしまひました。

の肝向きらしい武手紙を継返した

夫婦讀本

製造元 經神月衛生實験 發寶元 **超低田是兵衛商** 听所可店

障碍、食慾 脚氣、榮養 **乳兒綠便、** 不振… 治療 小兒下痢、

醫家 御採用

【適應症】

②殺菌 前サ死滅セシメ時ニ脇内有害細 便通手整調する 消化手促進シテ 化辞義ヲ産生シ 中ノ糖化菌ハ油 ビオフエルミン 康防ニ奏効ス0 御染性脳疾患! 内ノ臨敗及ピ異 コノ乳酸菌ハ同 ジメテ毒素ノ吸 歌ヶ跡ギ、下痢 ビオフエルミン

仕候

當分の間休演

症状チ虫ルの

常服群の除さ



\$7 -- 264(O)

Man de la company de la compan

インディ の大型が大いり続・小人・日本 記書 音信 京 **79777**81477386734364



二十二田より――二十七日まで









ニナー日よりニナ七日まで



2 大年ニュース 1,20 4,30 8,25 名 宮 本 武 薇 1,30 4,40 8,35 (1)ワーナー作エロール・フリン アニケ・ルイズ共同 (3) J・0・紹作 原列強太郎・高紀光子・御 村昌之別共和 キゲカワ

0 / / 0

(一)その夜の秘密

(二)大阪夏の陣

9万日連續三回入落なし

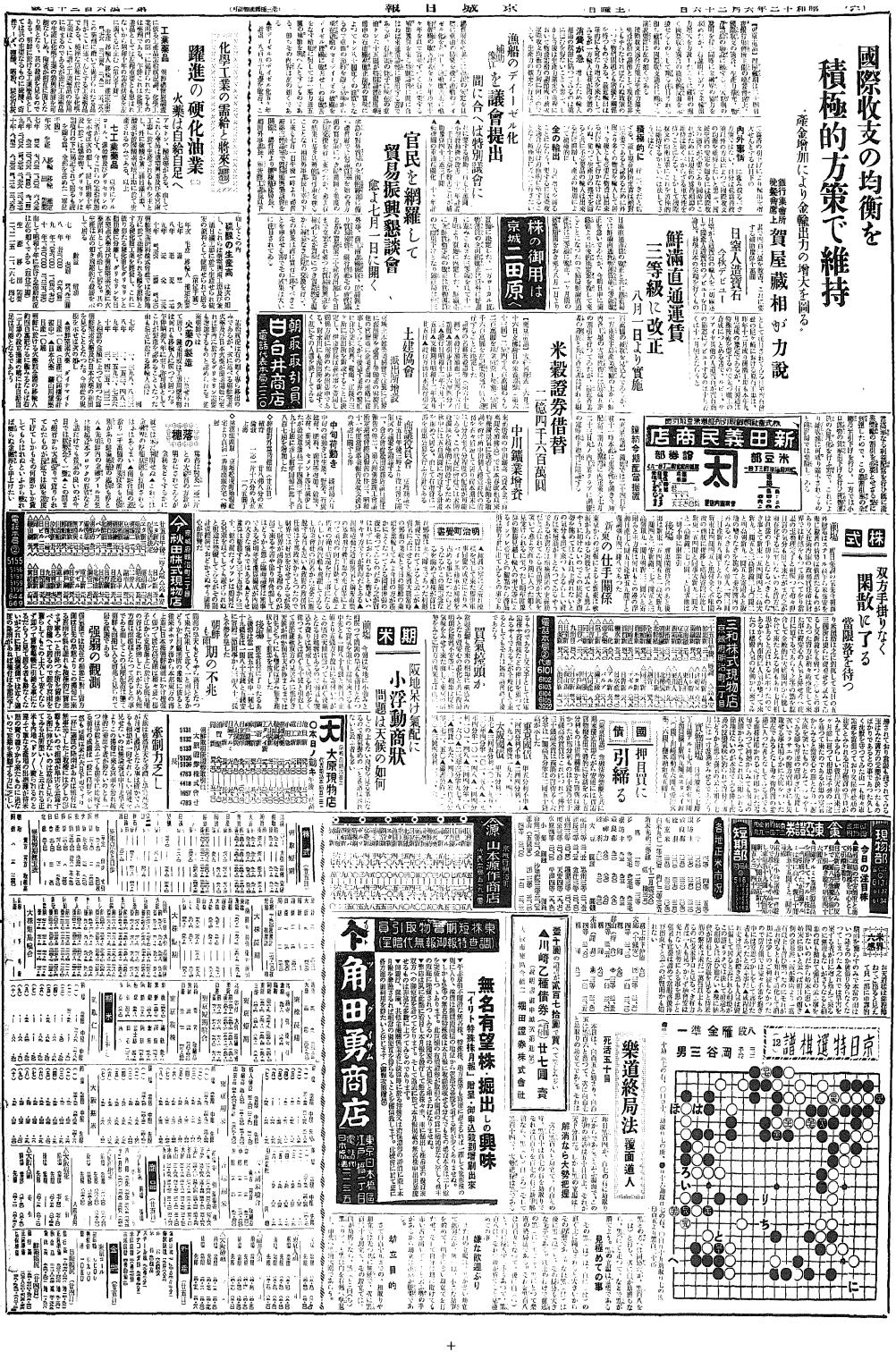
上映時間表

1,05 4,45 8,35

11,30 3,19 7,00

田地田地

亰 罕徒 坜 自職が止めたその意見を開かれた。 はこうですした。 のでは、事態では、新してもが任しるからせませう。 は、事態がねえ事をした、新してもが任しるからせませう。 は、事態がねえ事をした。新してもなっている。 のお鳥内に此の丁師の高分ケーもと子分に言ひ附けて供を呼んだっ 通り輪扇の千件蔵は坊主になって まして『の日」に言、イヤどうも と云ふと一間は日を揃へ、膝に附けた包みを取つた中から取してもならわる。どうだ」 勢の 千分か あんな さったらう、一断「イヤお言葉もやアござんすが **世なられえんだと、栗然幡差を引 | だ、肋五郎さん私が雨手をついて** 五郎さんの身内の佐西坂の数十郎「ボ、皷のロから云つシやア游しい、大から、手側遠の首を斬つて、融[私の作でございます。今年ニャ人、紀]の作程間さんに言談が正たね[せずから、[韓島の街路]といふの仏『紀 |斯さいふ路でございますと、今日||から、作一人もア何だから、 此んた恥を描いてしまつた。質は 初づウム」 らしてやつて下さい』 **ふ二人を取捉めへて、首を打落し | ア下さじわえか、江岸に貨館のや** 扱いて、御見なすつて下さいとい 相川の殴五郎に、曾建浪人の日下| 中二日を置いて献く今日の夕景に「一て後れ起だが行からと思って、 と、経過な場合んだ、暗で叩いた。りませら』と、経過な場合んだ、暗で叩いた。りませら』 くのも無難まざいません。「ツ間かねえでも、見ねえでも分つ後には乗ねえといつだが、是に報」なられえ千代騰勲分の子供といや「 自体銀に扱いた。モウ世姿打の通し「同一ア人結構でございます」 必事はねえ、何方も皆な可愛うが 此松虚木の所まで來ると、佐磯の くのも無難はざいません。 で佐内坂の数十郎さんの怨みを明しな「輪島の貸元から今期く通り、 9雙くつて、どの子分が憎いとい て琉げて来た、ヤア此以等を何を一ざっこざいました、俳し人間が陰。 佐渡の相川の政五郎の首、是れ 、親分子分となって、どの子分が **土削退にレヤアがつた、耐だらけ** 「も大勢の身内があるが、終あつ」私はかり承知しても、身内の潜が と年を老つても階島の千代版 で来た、倉庫浪人の日下海之助 言うの死骸の野へ上げなけれ 其の可愛い子分の首を私か析 も、どうかお身内衆にお聞きなす 子でと二人の奴が、総分、貨 他の語をした、それでは他か一を五人別けて六人で真郎方を送ら お別ん方に面目わえたら此の一てる、私達も宜い身内が一人餘計 御詫びの引出物 伊賀屋さん、お削さんも大 | うた浪頭も欲しいから』 動一館しるございます、サア皆って、無地にも願いますよ」 があつらやア俺が承知したつて何 干「アノ、さうでございませらと |ウンと会はなけれや仕方がねえ、 お削り子とが、用にしてやつもや |が、マアノへ一人前に出来し野部 |・・・|| 足から私も心配でございと なことでするかも知れません。在 | 丁 「シテ筋造郎さん、此小須」の 「混でこざいますから、 質めてやつ 于『大きに有疑い、それちやア傑 是むく云ふんだ、手前達に苦悩 が沿岸へ行くのに、形んな高温度 すまい、お月内聚にお怪我もあり あつたらば、阪士郎も死にはしま になれやア嫋しい、どうかよろし す身内の器に添わますからい 下さい、それに附いてス世郎。 見弟分は一人も芸術がない、 田伯治演 藤井耕達番 モウく是で苦悩はご ガラス 本家 山本治兵衛東都市工作通河県町西水 MITAMASA SERVICE 時間段 本部四森田製築所 よくきくと言ってドコール質れ行です。 同効散は おためし下さい 神經痛なる 京城本町ニノー九 京城岡崎田1 題を 大十級 一週分 一門 一十級 ・ 新りに 10分 一門 一十級 ・ 新りに 10分 一門 一十級 ・ 新りに 10分 一門 一十級 響源と ンキャツ お母さまへ サヰタミンを、脳をよくするレシチングリコには元氣の薬となるグリコーゲン を含んでゐます。 一粒三百メート ル (異京・大阪) ガリコ林 人自立 1 h 雅·報 子菜母酵 風味又格別最適、食後に お やつに





で開催者官局はこれを選続とし年 一一百名 を別郷、選択し

||旅兵下巻東、東帝国全員番組の上年後三時半より事務局内に杉山郡 督権での他の係令に闖して廿五日

などを関加することに決定、文部

聯建一登成投産場を新設する 上野に基礎のほ上海成機関

資源問題解決の途は

領土再分配の外なり

わが首藤代表、堂々の論陣

工業技術員程成のため既成工製策を立案中であつたがこの観

に同感し今週五名の委成を補充し、依頼充本官

累特明確例に提出するとになった 西江、内府の職僚各省において立

となった、新たに脱立される部門に即避滅薬師の手間含をとると 脚峰において正式決定を見た上棚窓を削鏈決定し来る十九日の定例

相より開設的部町の代は、有場三 は年間十時三十五分阴南、吉野南

盟 国保証 所割 「持てる國」語代表の文字と 田四 日 同 と単純にが整宗々の論庫を歌つて

促した、首席委はは日く

英京の秩父宮妃殿下

ハウスにおけるジャパン側指数は倫敦グローヴ・

府もその劉支政策上關聯性を認め既にこれを會が提議した四千萬元借款案については英政院原生できたい勝手である但し財務情報の中軍事委員にのと同僚に発展を持ちている。

介石氏に七月廿七日とり念:屋山:主族が約二百名を指数、軍政難職 | か物政府に廿三日以来投系機度を | 海里高島の高額を増大するととな | 路取得としたほかくる場合なを考し、1-第二:「日本皇者は豊富」将 に各単世、順長、高記書記、欧科 るかに各方向の記目をひいてある。しつくある機能である。右は唐書 | 大規能方数和されるととなるので

「作よスペイン問題の緊迫に対し、水質性層層の相談はなるのた葉「大によりスペイン立道に実活電響を】 裏巾科園の周鏡頭影響放送 | 紫柳青層幅版の後上記訳影響を聞 | みないが寒柳青線版の影響に娘域を | パリ 二十 五 日 本 社特 | 東仏じスペイン東釈禅殿に対する | るので用港東宮局は他り新型して

監視區域擴大を考慮

世紀成立都接近新部氏は英語の対象としてロンドンに乗り込ん 【上海廿五日赤星本社特派員發】

·政會議

地方軍中央化を圖る

れを封鎖せんと企園してをり更に

のみたしず、常然間間関節内たる

『誠園艦で不法。環境し一路院を占拠強勢せんとしてゐる蘇一は國内の清掃工作と併行して國外

ク南水道以南の各島原を占銀しオ | 近三も水川田道を企てよるる模様 ・・ルコン水道におけると同様こ |で国際河水の航行自由を蹂躙する

【ベルリン廿四日同盟】蘇檬越府 工作を開始既に十七名より成るゲー歌組を考慮してゐる機能である に在在了るゲ・ベ・ウ機関の勝潤 |に蘇螺螺形はゲ・ベ・ウの全には べ・ウ特別既が本図を出題した

新撰隊を派遣

と報ぜられる、従来個外に駐在す

佛、新倫敦

とないのみないず機能を顕視し、日連線顕電艦に質的観念を修子と コフ現内務人最変化の耐興戦やに、三萬城群は一九二六年三月二十五 展変徴ヤーゴダ氏一派に顕しエジ 「ロンドン二十四日間囲 英米能

脳滑する指令を受けてゐるが同様一を受くるに望らなかつた所プラン ・ウの丘状を現地につき注頼機な「を打した個、変化精製の場所に配偶で・ウ質機能はこれい亡能を・ペープしたが報来アメリカ感情に拡化であるともいけれる、以上のゲーーする新ロンドン海単様校に副印を

> に二変の軽距に弊事した上草くも三数の亜線的機を辿めてあるにも掘り才米菌の難転的現実形だ認即の扉を厭せみられることを避けるため重異常菌の壅燥的機は出来るだけこれを測述せしめる方針で加み、ために延慢では眠み ず、制へ幾極性の不足は今後延騰運延の度をたかめるものと海軍的局はハル長官の態度に不顧の意を表してゐる

いてもハル長官に収大皆低ありとなしてゐる、「ハル長官は米國が列國建穩度等の急先節と

を提唱してゐるとのことであるが、海北高は遊に米國亞際語の遊覧につ用してゐる所から、 英國との衝突を回避するため十四吋主義局の十六吋主張に對しハル長官は英國海軍が十四 吋主義を採局の十六吋主張に對しハル長官は英國海軍が十四 吋主義を採

開版 | 一度は成上派車 | 1頭で建設に着手すること」なったが、「ワシントン二十四日發本社特電」、米海川戦 右龍鍋艦の筒砲口無決定に觸してハル國務長官と海軍省信局

ハル長官に不満

軍費四千萬元

見で承認いのものを国談的に認めと開闢の目的に低に大部分、所能的語彙の目的に低に大部分、所能的語彙の目的に

風水害復舊費

五十一萬圓支出決定

昭は次の通りである いげようとするにありその主要語

、地方教領の政窓打診 従来府中へ司令権内至収費の統一建立 してゐる四川軍の教理を討るてゐる四川軍の教理を討る

説來せる緑風雨對策として 共に資格地別等の復讐を開

支田總額
支田總額
大田總額
大田總額
大田總額
大田總額

は去る四月中旬南鮮一帶に 他の民教内所であると

【河京出語】朝鮮語質的で

支那の對英借欵成立確實

科學、海上兵器購入

| 二千萬元を以て飛行機、戰車、大砲等科學兵

的とする快速艇及び潜水艦等の海上兵器を英器に充て更に二千萬元を以て潜水艦追撃を目

國から購入するものと見られ、擔係の他質は常だ不

は開賞と見られる(単真は孔神暦氏)

フスクおよびコンスタンチノフス スキー水道自七十七號航路原識的 蟾蘭が兵と協力してノヴオペトロ ンルイ島語方四キロのヌイジエフ 集めて水路を担し間方面の酢酸図 | 結供域に對し不注録形を強し又セ コス水道上頭のコンスタンチノフ 日共永之むかく分配して軍事施設。 に修敷が推行総談に記述オヤール 二度を行うら破一ケ分除が二十四 ある 地において実明したところによれ

て来たセンヌーハ島に蘇聯監視兵一般無利に酸院及び監視院の不法行 六名、ボリショイ器には重振開統一環は同立論を超を開留作となって

【東京電話】増加事務局では高州 滿狉條約案等決定

日午後輸出 報。 はれたことは殆んどないから頭 と 相互地解析は大した似値ないと 一、原料皿に製造の自体の にな顔上分類でする。 で残しいるが無動用製ない 一、実用砂理にはいる具体的 で変換といるが無動用製ない 一、実用砂理にはいる具体的 の長い原皮に強みる時は調工の とのとが要える物技術の の長い原皮に強みる時は調工の とのとが要える物技術の の表に原皮に強みる時は調工の とのとが要える物技術の の表に原皮に強みる時は調工の とのとが表面に外国人の が悪行動 か悪行動 とのとが表面に外国人の が悪行動 か悪行動 というとが表面に対します。 の表に原皮に強みる時は調工の とのとが表面に対します。 の表に原皮に強みる時は調工の とのとが表面に対します。 の表に形皮に強みる時は調工の とのとが表面に対します。

自由移動

物價委員を 安部磯雄氏受諾

【東京電話】 貴族医師光館の建築 「動をはかるべく正式」

じてみる 信局は認め続

小門ける明花 立つべきとも

費革委員三人妹員

である ・ である ・ である ・ 一方は、規定するのも一方は、規定する割で確定 ・ 一方面の単一気をご ・ 一方面の単一気をご ・ 一方面の単一気をご

衛駆は十国国、排送は

て補削國内で沿着す

でき帰國党法の起小を 財では同時航波立と同 財では同時航波立と同

開に公布す

となり組制機器



米國で兩論對立

要性ある地中海交通路を遮断する。現を破壊し自歯の生存に死済的低調を破壊し自歯の生存に死済的低 時期に共同動作に対るかといよい。 壁は野するに英純阿宮か如何なる 上窓び得ないところであるから間 を残すのである に題ずらか否かに疑問であるが何 心かといよ時 神戒所の提案 ある。尤は

の小川郡太郎氏は二十五日委員に就伝の交渉を受けた

が、一人の関わてもられて 教験がおけば他として▲戦場と一歳交へることにはなったが ▲師歴でも置む所だ 現から館甘師樹町や 現から館甘師樹町や

風水害棚災民教資施設

した。一片や軍の深州産戦、おい 竹刀を持つ



関政府とこを関係物の締結につき 成間壁について大嶝重工衆を中心 | に同意し今週五名の変徴を補充し「東京取断」企戦機では発機工器 | 資報は納解を求め各関値ともこれ 熟練工養成案 特別議會に提出決定 一様取扱的を批批することにならう 任實訊的部長 (三等) (人心) 東京財政官

、朝鮮總督所及開宮副中政正の **閣議决定事項 (理論)**

は新ロンドン流域(税の各別を目 | 首の東島めに割壊されば直くに新 | 物質対象を開くことに決定物に掀縄を打した、イギリス破解 の結果新ロンドン海域(税)の国場 おいて現内隙の下における第一国人破税は二十四日に至り右海道像 | 薗藤を続けてゐるがおごと國前隊 | 來る二十九月以上とり首指歌誌に 調査官任命

陸軍省主催の下

満蘇國境へ視察團

各方面から有識者二百名を募集

今夏實施すべく準備中

「東京電話」政府は企製館と言語

十八名を決定、二十五日官報を以 傾に払いて連絡を主とする調査官 関係をはかるため、今回官制制

三十条主は今間外域するについて資 (交ん) 継ぶ之間(公正)南氏と恵 選手を加へ三人となる謎である 傷保險會社満洲國の損

名称を「訴訟人派導上保険股份有名称を「訴訟人派導上保険」の はいてあた間(保険)が終いて 中に設立

工學博士 佐 藤東 功忠 一太

編輯

問顧

語

中国

豊富なお湯 監 病と山の眺め

海雲台溫泉 (釜山郊外)川

蘇聯、水道閉鎖を企へ

間質を受くるもので財産大量移民 (資本金 | 千五直英国) を新に

随時配は従来の展開拓権株式関

策委員の委員補充の主旨能に委は相創版の決定に基いて臨時制但對

いふところまで行かれば到底器と原料資益問題は領土の再分配と表変改資際安人氏は

ñlli同日午前中の最高の決定に基 の風味物では光変は必要はこれは 経過する問答へ開放を終ったが

答したので同次では言野面和に に就代することとした言次官如 十一名、廿七日午

致します。全業電量開発 かなれば一時に全學別の中に 一歩一歩の頭の中に が日本、一歩年十四 一歩一歩の頭の中に 一歩の頭の中に 一歩で全學別の 一次では今本)も送本

東京出版一般所から臨時物で對

川氏受諾

廿五日午後本で退場、東京美術貿員)廿

せのため入城中非五月随伝上丙華南知事。 鉱田市収修打合

内幸ビルデング内東京短町區内室町

帝國工業教育

態度硬化

左の通り正式後定した(節

十一萬條國支出方を要求中 るため第二種個金中より五

一種の 一年だ、時間 一年だ、時間

現である。今日大衆は畑セザし

としま、「保健省」の出場は既各目は何れに定まらか木定であ 事質と見るべく、大条的に

健康日本

說

位の低下を軽くて、その向と

待望の工業組合令

本年中に施行、當局が言明

と融り、機械的に具

曾祉令制定に就て

矢島農林局長語る

第十回金朝鮮學生馬削選手極大會 學生馬術選

は廿七日午間元時から龍山騎兵隊

★子中等籍業計学の株工学の</

| 騎士は大いに意気込んである

ものだらう、事能制に自殺した赤一

凝を闘り得るものと信ずるのでな完成用材の充足に貸し何民林の融





































獨特の殺菌作用

故に、注入薬の如く二三分にて直ちに外部へ流ると、外管は直ちに溶解し、内容は粉末なるが替中に入れてあります。故に之を尿道内に入れをしかして、此の粉末は、直ちに溶解する細きしかして、此の粉末は、直ちに溶解する細き つゝ次の放尿時まで、間斷なく殺菌と深違の適粘膜の全面に密養し、其の儘、徐々に溶解

即ちウラルゴールの特長は

Tr. 454

○四 鮮 航 路 ○世界 開一覧目一家 こまれ 開一覧目一家 日朝祖朝祖祖出

銀と色素を化合して、殺菌力と粘膜深遠性

友田合資會社 整 管 日 節・東 京・一 九 三 八 電新日本籍(七四八 七四九

醫界の先進國 慢る

つひに本 邦に 於て創製!

世界各國の學者が苦心

者が少なからず苦心して居ります。しか の撲滅が困難であるからとは各方而の して淋疾が容易に全治しない理由は、 淋疾の治療法に就ては、世界各國の學

状態として再發を防止するのであります。 淋菌をも撲滅して、排膿淋絲を消退し、無菌 道粘膜の深部、或は側管に潜在する頑強なる でありまして、此の方法なればこそ始めて尿

一回にて數時間にわたる點粉末なるが故に、殺菌、深邃の兩作用が、

2及使用さるゝに到りました。でが、東門外の臨床家にまでの泌尿科専門醫及び、専門外の臨床家にまでの泌尿科専門醫及び、専門外の臨床家にまでの資驗を經たる結果、其の優秀なる效力を認かくして此のウラルゴールは、多数の専門醫かくして此のウラルゴールは、多数の専門醫

ラウ大學の皮膚科教授ブルツク博士は、 之を醫學界に發表して非常なる質讃と名譽を博) に於て醫界の先進國である獨逸のプレス

跨るべき弊長であります。 卵斑等なく、平常とゆしも思る所がないのも おに使用する事が出来、例は 且つ 無時間の作 ず、其の使用法は脚る簡單安全にて、何等の

殿者にても簡單安全

之に追隨してしかも優る

専門家の指導協力の下に、多年苦心研究の結果 時に於て、吾配も亦、之に若眼し、

ましたが、ウラルゴールの完成に

+

及至前人 統則 田 **地區**百

は、淋疾の根本的全治は容易なら に新治療法にて

- 快心の結果を得られん事を御注意致します。 **に淋疾に對しても、連かに此の新治療法によっ** 外に對し大なる貢献であります。 ラルゴールを使用せざる方は、感 敷ケ月、或は敷ケ年にわたる慢

々の思者には短管を使用された ルゴール治療方針

B疾症の患者には、短管、中管の大足が、或は數年、十数年にわたる慢に短管、水ぎに中管を使用させたしたしたし、 は 対 は 再接の患者には、最 対 の慢性、或は再接の患者には、最 **益管を使用されたし。**

コールの種類と價格

原文的情况中的通过工人。

「京文的情况中的通过工人)

「京文的情况

(男子特性關疾用) 阿男子特性關疾用 子會 頸 轄 用 阿子顶链及两根用 月 阿子顶链及两根用 月 量入、 類院用あり) (強防用) カパーA O円七五 -EECO 一円五〇

8時間、三時間より六時間でも時間、一回値か二、三分では、一日一本或は二本使用の容

東京市日本橋區本町三ノ一 能文は送料不要、郵券代用にても可D

るのですそんな無理なことを云はず今まで通ったい気のですそんな無理なことを云はず今まで通くして動かせて表のことの別様で方面委員として動かせて養のことの行のです。

釘づけにしてしまった はず、やがて無駄部風の男を辿れて來て常族を

李氏は流石に憤慨した、このまと既つて引下つ てはこんな横線など家主を窓底させる肝りだと

金を持つて出直して来い」とてんでとり合

る風血しのよい、耐しい部内が特

あるが、航中我國では夏に恵まる

著語のLい感じがするから心ず、 つの衛立の競技に、ステインド この衛立の競技に、ステインド グラスなどを用いると「帰面自」。

木鍼を配するのも一裂であり、或りの舌を足の舌として、これに小さい値

がために、窓の前に天井から三四 取入れることが必要である。これ

なるべく色数を少なくして、別 (低率の) 一般に夏の室内は、冬に比べて | く取扱ふことが大切である | 破に

取入れることが必要である。これ「とを考べて見よう婚してつとめて外の自然を紹内に「於ける傷寒の調和の調和といふこ」

内が一層買くなって來る、題をな るべく開放し、別の景田とよく連 取籍く協議権が延長して、その記

がを用ふると、その

原しみを 地でき

り大きい確不録を置くのも送一案 「急戦に振して、その床上に、かな 度は別しく多は腹がにといいて一

夏の部屋飾

窓邊、壁際に心遣り

廣々とした感じを出します

とさせることが第一であって

離などをこれに加へて、出来様っれを取片付け、旋風機能や拡木鉢 せることが大切である

が弱い

刺戟はいけない

際面の態版や原上其、その他に

のは、如何にも見苦しく、且つ「雪まるで殺す縁に向ぶみたいな方」が覚かでこいのですが、然し纏つ吸討の業日をそのまま放進する「でしって?」

たどは、夏の前り融として、推修。

切の飾り品に至る迄、なるべくそ の散をすくなくし、比髪に相感し い原味をそうるやちなものに取り

「水番へ」水は水道の水よりも陥

である有様は、見らからに強慰を一知らないたのに次々と死なせるのへた水の中を傷形々の金魚ががい。まずが、つまり金魚の恐性をよく 芸はれる位に、ガラス器にたく 無縁と風鈴から一なんですがおり と金魚田さんが悲愴慷慨してる

住をのみ込んで優けないと死なせ、「水黄へ」水で下さい、下なば水魚ですから、よくその間、おいて下さい、さんこます、然し様のでデリャー、ですから、次

献身的な骨折りと不断の親切に私もすつか1へば私の無難認から起つたのです。あなたた、あの一来がこんなになつたのも元ほと

別に報酬を重まず困る気の能な人の質に 一説れな人道を救ふことはお互びの表形 よつとやそこらの物好きでは動まらんない

「方面委員といふ役目は質に煩い仕事だね、ち

人間性を受催させるものではなくて運に完成されなければ思うもない、私間といふものはこの「、を取りれば思うもない、私間といふものはこのとを恥の方に手をさしのべて減費を確めて腿く

強手斷行の五五飛

後手の陣營愈よ危し

如何なる自事がでも登録 本品の大特長

うまた長く保たせるだけの世分が風へられ、皮膚そのもの」クリンシンで洗剤しますと、

マサージダリを作用

戦記

Û

飯塚勘一郎

變見間 他れる はず

る

が

代 り

□品格田

調明工

人選の原語こそは金銭や掘りでは到底階から く方面委員にも、自分達の競力で設はれたモ

一次、とり後の經過は以好で近々に退院出来一方思子の容顏は入院早々肋骨二本を切取つ外れと賴んで加れた でら云つて、金明龍一家をどうか助けてやつて

要成の使給を挟け、その機能を充分翻译し、一般の人々が戯詞 世界線のもとに自覚し、

「クリンシンが素晴しい流行!

縦にも温味悪いほど変態よく話しかけた 僧々しい眼で奎氏を脱みつけた、が吹る日不忠て老人を訪ねた、その度に朧を合はせる家主は 旁々敦助米共他の慰問の協品を持つ氏はその後征日病人の容越を知らせ

方面委員の温かい手に抱かれた話 ③

强慾家主草我を折る

て温情

ン就職の喜び

れて、李氏と一緒に暮ひに確ち溢れた脇で我が趣とやつと私じの脳を開いた実女とに出郷へら、大院一ヶ月半で息子は老いの脳に腕を纏へた父

の意図と奉仕だけでは完まされる仕事ではない 能しく飛げられた不幸な人選を毀滅し、悪生さなつた 一は、 世話で取る運営時に帰住れることに家では水た、間もなく後はあれほどに 光明に向つて指導するのほとても方面姿句

に明治に四七銀と打つたのが、自信の下に、此の脚を没行したもと野手改らあつた呉め、敵に五 のであらら、これは敵に五五派とと別かれ、本島三七銀成の外 切られる手順を気付かなかつたか、所の形となつて、 仕方もないが、先手方に五三に到ったが、所の形となって、 世方もないが、先手方に五三に対ったが、所の形となった。 私方もないが、先手方に五三に対ったが、所の形となった。 版はむしろ 後手が五五種と決職して来た抵急で、 一世、一世 るかも知れない 後手前里、自然ない。 るばむしろ 後手が五五種と決職して来た抵急に、 一世 るかも知れない 後手が三五種と決職して来た抵急に、 一世 るかも知れない 後手が三五種と決職して来た抵急であらたと原味れる。 るばむしろ 後手が五五種と決職して来た抵急に、 第2世間を 同形成、同意 な騒を取行したのは、検別を収すば、 大二金打と幸切する 攻略半段で、五五飛切りけ質に来れると、 後手に対した。 攻略半段で、五五飛切りけ質に来るのた。 大二金打と光報で、 攻略半段で、五五飛切りけ質に来るので、 大二金打と幸切する 攻略半段で、五五飛切りけ質に来る。 後手に被に飛きをした。 大二金打と幸切する 攻略半段で、五五飛切りけ質に来る。 ないたい 大二金打と幸切する 攻略半段で、五五飛切りけ質に来る。 後手に被に飛りては最早であったが

凉味を漂はす ((夏))(の)((お))(花) 旗脈を呼ら離理、河骨、無工化、 陳つて来た時、党々から花の遊に「夢を寛宝日本府線ともがつて、てならぬもので、優にくで外から」「「洋一室」で「すしまた ほつと数ほれたやうな言葉にな のは、誰方も經職なざっことだと これからの夏の等内に花は続れ 夏の花 花のあつかひ方で限し気な感じを~ 窓の間に隣をうつす一般の情視、 ヤヤマンのコップに挿した。

>ラスの花瓶が最もとろしい

用して取らしく明るい感じです。縁などを置くのも熱帯地の気分を ります、挿花でなく、サポテンの白ます、挿花でなく、サポテンの色彩が却つて磨味を呼ぶ場合もあ の路級を配くなど、相密に過風な はレースのカーテンのそばに貢乱

最近あるカフエーで建つに男を 地で長が原度の新聞ける。 あったといふことである。是近の 物値は雰囲の材料、位果等に まで長が原度の新聞はの思言 の推奨を中って し、なの推奨を中って し、なの推奨を中って し、なの推奨を中って し、ままの を加えことである。是近の 物値は雰囲の材料、位果等に をいふことである。

金魚 にはいろくしの選ばが がある

をありませらが時间さの花は生け 鈴草、銀髓、その砂土地によつて色 い精梗、焼百合、可概な形では矢車 * **ლくから、その部内の配出に、ない。** といりにはすべての神経が鋭敏に 方もあまりに技巧的に、こつでり に引締つて気持がよい 一てある融級です 一てある融級です や水面にゐたりして、一寸した物のほくなり、一匹だけ離れて水底と 始めると元気がなくなって色が自一 ねまり病、その他で、病気に振り あつて、鰐鷹れ、鷹爛病、露造り

れ易い

他の金魚進に保染させれやう街 一方大きい容器はすぐ水を替 ーフラなどの機能物を無べます。 消い食鹼水で洗つて 弱っ て来たのを見つけたら 七の金 思をすぐ脂の器へうつし、

(1) 数は水が風り切いので を取ひたり色々の方法があり (1) 数は水が風り切いので を取ひたり色々の方法があり 便は水をとりかへてやっと ますが、素人が識でも綴も似 (1) その度に映を切り代、 際に行くるのはこの方法であ

ること、草花ならば切りを 割って贈でもんでから近け

ですから、その楽しさを長くりませる。花も生きてゐるの

,ので、長様もさせらには否。を吹いてやると生態ります、配はどうしても花が枯れ場。も拠を切りかへて葉裏から窓

長持ちさせるには

强い館やかな出調で、全量を大き るべく質糊にして、しかも別合に

器に飼ひます。鐵線や飛器は金額が、観路用としては額は、ガラス 容器は心何ひなり一番よい 観ば用としては部に、ガラス

模を引るのは腐らのを防ぐた

餌は何がよい

換へわばなりません、艫飼いなど、あまり飾つたら書へる恋繁がありを上げてバクバクし始めたら早速一郎の髪りを掘ひ除けてやり、水がの中の酸素がなくなつて金魚が段「午朝予後の二回佐鯷へ、夕方には 魚肉は興味でなく、脂肪の少い魚 の、正べ残りや間を洗つて細かくし

も思くはありませんいたものを使用します、水道の水 すから井戸次には一二日扱んで置

水を替へるのは謎つた時と、水

せん、水の温度も着いのは手過で

た溜水や下水のやうなのはいけま

桂六

はめつたにありませんが、ガラス





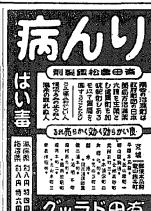
新 新 後 後 後













しいのでお芋銀だり対象がです。不思の仏影響態になく、配もおいれてある郷漿要養料ですから選俗が変素料ですから選俗





世上 こ の 部屋にも花 でも上脚定外に常用し上院買うるですが、窓所、個所の脚なども 関方は謎はしいものである、不良ってすが、窓所、個所の脚なども 整畝の数ろしさはみなうまとくこ に かくばく かい しょう コールス しょう ロールス しょう ロールス しょう ロールス しゅうしゅう ロールス しゅうしゅう

間の近花などの餘りや、少々也か一買いの際は石の事情をよくご

床の「存知の害である、御家庭で栗をお

わるくなつて來たものなども扱い 領分にします。こんな化は、

> これかの勉强 おやつにはア

になりますから、花もあつさりし

わばかりは危機な割引のある事を

間引き好きの主願方のために、

危険な割引 楽賞ひにご注意

お知らせしよう

IJ

Ø

6

ソキリと問題して、今ま中のサークこんで拭きとるだけで 洗顔クリーム作用

米をクリームが用 コールよっ作用

が狭で洗頭 作の成分 V)

を持ち、お師にクリンシ・クリームを「中的けておくと」を終前に、お師にクリンシの方法を入るです。 別価クリンシ・クリームはこの人名英格氏に知行しておきて。 別価クリンシ・クリームはこの人名英格氏にお用ひになってもステキンシン・クリームはこの人名英格氏にお用ひになってもステキア・ファックリームを「中的けておくと」を終前に、お師にクリンシン・クリームを「中的けておくと」を終前に、お師にクリンシン・クリームを「中的けておくと」を終めてい

Z

入浴美容法 ※

年の用材十萬尺締を突破

場新設

組合に賃換を決定

近に延載されることになった。用「台する」とに決定、近く製味組合」こつ製味業都に對し製に「年十二、職へてゐたものが最近では「製三、正要が問題の手によって九製部間、数の製料組合に製造せるの思想」を受け、民間製味業者の経験であるが、同業体報としては「核の自給自己性に對し多大の命跡」と誤述を関するにいても、製作をしたが、これと同時にぎょせ、から製体組合に製造せしめて民間」にも思ふ伝染の流動を呼止されて、顕細胞の相類も収然大調整をきた決定したが、これと同時にぎょせ、から製体組合に製造せしめて民間」にも思ふ伝染の流動を呼止されて、顕細胞の相類も収然大調整をきたいが、これと同時にぎょせ、から製体組合に製造せしめて民間」にも思ふ伝染の流動を呼止されて、顕細胞の相類も収然大調整をきたいたり即者を受け、民間製味業者の翻版内上、な絵画館を超れることになった。用「台する」とに決定しては、核の自給自己性に對し多大の命跡。延遠所と同近に整べり早くも観測が乗る。

| 路浪脚を間近に強へり早くも猛烈|| 來る三十日期技式を発行すること

未亡人と桃色遊びに耽り

宏楽者側は血糖となり許可指令を

14 で合一普通県技に解散方職可されを もその必要を認め去る二十二目前

【江道】郡民の野蛮であつた合

|百||部落大衆に働きかけ、部落は更に | における風水器の打魔により百億| 業者をして全く死地に立たせるも

べきかと細心研究の末、薩洲各地播船地大百町少を如何に改造す

間では安興、標用監測等各面のよりでは、 では安興、標用監測等各面のよりでは、 定州制度のと関係されてある、 定州制度のと関係されてある。

全州に進出 敷地買收も完了し

> 数ぜられ、随つて一般肥料商は面 即も昨年の全道に亘る層熱病窓川

口からぬ批雑も撒つたものであつ

ス智松二階で官公教長職に有志五では二十七月千後五時朝陽初戦禄

『江華』新聞関係者の開性木曜

談會開く 江華發展座

一个除名を招待し左の如き江南越版

近日中に工事着手

たけの概能も独三十萬国に達する を得つ外致し方なき有様でこの分

坡州の農振育議

「会候に思まれて水利も既る脏調で「全州」発北の預作は戦後の如く

展出の創生支援無だと舞歌してき

も翌年を聞へられてゐる一方|

關係者の意見對立

地に相當腹範圍の智糖値の避生散に欠先要務金版、釜山、活満の各一

慶南の新方針期待さる

金組の活躍と相俟つて

れまで分散的に設置した指導を一の増加は砂くとも二百萬國と見込一ので、同袋林箸が翼林銀合に對し「で作る卓成類様を買求め水田に蒔

ルを行ったが、班生部最大級のプートで東半部番の台所を行ったが、班生部最大級のプートので、東上部番の台所を行をついたが、東京部級に上間的き機能を投入したするものである。 なほこれといれ、 第7節級に上間的き機能を投

て従来組織されてみた指導

を期するのであるが、一昨年官局 の借格と資金融通に活躍させ萬金

の制造によれば既散八百部落一萬一て大々的に積極運動を開始する野

巾着網の認可出願殺到し

漁船も一隻四萬圓に奔騰

九寧浦ダム用材に

取的指導を廃し

廣州繁経署では部署全部を大浦城一つ、ある、源鉄の利便を宝っ音水|名は去る二十日達に死亡したので「包まれ長木息の聲は日に高くなり」

| 既報の通り除雨なく前付許みの虚 **続けて表望されてるた都も今年**は

【貸用】去る四年以來極年雙作を

十三日の製風で海水の投入した南も桁先する服態にあり特に去る四

五蓮面文衡里西金忠県(この二

羅西 聯管主要要,五百兩四名 慶安面談で里三○五字版連(ご) 前田書か九人も新生しそのう

二人は死亡

赤痢九人

うる一方交通を遮断し殿重整延防

利組合地域及び沃野として知られ

17算はとれない 航空思想普及の

に独自されてゐる 稅務職員根

り報感、桝山南部で原体駆逐利互った管証事項等、同他常館には吉岡「衛州」思北道では左の日標によ「邪項、現行法規または取扱に對す 日城正を要すと認むる事項、微東

観覚館を開館することとなったが「内労道女、隅田地り書字、写版及」むっととなったが廿四日午後、道り兼蔵、柳田南部で原都聴送利力」と質配単道等、同胞繁殖には吉岡「寛をして小変現同版奠を實施せし

大水畓は宛ら地獄

滿洲の早成稻移秧の準備

現行を行る制造があることは既報 の上室を一回約十五分限度で遊響

通りであるが右につき宮岡咸興

「前州」忠北道殿内では経路地路 と際民の利益推議を目的に各部設 小麥共販

思北卓球大會

日カップ爭奪

日 軍之局または同本町二丁日廣島。居まで館費一人五七銭を添 飛第一回卓球大陸を開催することに決定した、参加組織は思

「福州」 飛物所では二十七日午前 思言道政守閣所施に置。

居運動其間後級の下に京日カツマに前列」本社演州支局では七月十一日平明十時から公園管

を解す、発酵しく、当に深っ張の別はない。 一般の影響を組む、個のないと思います。 は今日間では、日本のはない。 一般の影響を組む、個のないとは、日本の情報を開始した。 これに、「中華の時間は、子楽ないない。 「中華の時間は、子楽ないない。」 「中華の時間は、子楽ないない。」 「中華の時間は、子楽ないない。」 「中華の時間は、子楽ないない。」 「中華の時間は、「中華の時間は、「中華の一般のでは、「中華の一般の一般のでは、「中華

作獎された一自療法の實際

の病と性病

の深い=慢性病=

第二筆離が確々線理するので來り、及びその得意看家族、酒屋 空手棚の移動、小生精節の峻更を 勢及、嬉臭、妓生、飲瓦底の L僧を催し動略事務その他例提等 ため、月中間九時頃から市内各 の題なで作てない大掛りない版

らせる所で

然

く、充分語で病気であるし代語に使生化語ではな

数法は無数ホルモンを基础とした

とうか 雌

特定健康版 現く最も突然した館はて、計館を 国風光から世紀の高新が来てある。のち渡してアケを趣ます。一郎も 余理師の世帯であるかに、僧壇の

長は取締事項について書話をした

黑色方

第2のです。お頃は《総つてもお何の石能水もダー、は大りないのと同じではれば部語を同じているです。 第2度等。大小ないのではないのではないのではないです。 第2度等。大小ないのではないのです。 第2度等。大小ないのではないのです。 第2度等。大小ないのです。

い。職情書 一部成所、電扇の破階に志寒に謝化し りこの組践規事として参

ら、勝ずる場が第一である。

水原で打合會

小作調停事務

単項につき協議し直もに質行に移 を招集して根事守統裁の下に左の

に考慮を要すと認むる事項具體的方策へ生活敗善に關い

種子購入に技手を急派

14 美に残一、時間、加、養経器、學好、企業

族體や知の實行を敵族セレむ。「【水原】朝鮮農地で配行以来二ケーセ昨年の上事工法の講評を行ら

またも全化に

定、水平度の砂原池地に励し打合。 を揺塞し打合管を開催するとに次、 を揺塞し打合管を開催するとに次、

【永原】連出の時報に建設の

愛犬家注意

的に色を白くする法 からでもお奨めしたい

(位置部に観弦)を取る場も近下

、計を放入と重せ

一流して下さい。ハガキで「飛躍して下さい。ハガキで「飛躍」

アオルス リエリシュ・

雅 無代進呈 歌します。 と実容の思想の原理され」と側中込

| 現代道二ノ一合名自社天光堂です| | 天光堂東京本店父は大阪市西區北| | 町込飾は東京が盛一ノー佐川ビル

水原の簡閲點呼

丰

t

桁熱病の發生

種子の遺傳か追肥によるか

育が開催されることゝなったの話に祭及び第十六回思北武道大 小學校で第七十八分 省 倒行されした銀い子門では、 十六日から

たが受験者六名中台格者を二十四

部研究家は開にはこれを確すの道 上の室面の部門路について悪悪節

然苗代記配乃至原藩共命院長の一王、郷館、通信、交通・教育、産

設定動場能に公信管設置で

迷なる育成法の所属となして見

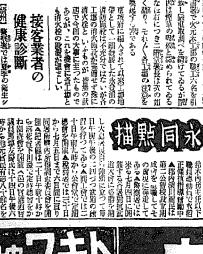
完備の必要

消器で火元木玉部の職玉六名を引災については既報の知く目下水登 「永堂前」龍山一作館世上場の火

缝崩

大計 湯井 樹木

人病 というの所が認定が効果と組得つてこまして、日も鬼く研究版でいた。 15年を止め、15年を出ることが、15年を出ることが、15年を出ることが、15年を出ることが、15年を出る。 15年の大学・15年を出る。 15年の大学・15年を記るとの方は何頭分代的で変れとない。 15年を発出してきい。 15年を発出している。 15年を表現している。 15年を表現る。 15年を表現している。 15年を表現している。 15年を表現している。 15年を表現している。 15年を表現している。 15年を表現している。 15年を表現している。 15年を表現している。 15年を表現している。 15年を表現る。 15年を表現している。 15年を表現る。 間、棚板し、松栗衛幣の低ホルモ を備せます。今×ク郷窓田下さい間、卵川の芯まで季五窟選して親 韓妹、御玉人にさへ郷密に難人関 が、突峨地を出ひれば自宅で破る。 好荒は勿蔵敷機がも使用中中紫と人類れてお園人のこしけ、手管局。 めいのが寒峡地で、肌ひ戻く、慢 に手取く品名ので頭折り間に高報 見りなく、八年、然所、仕事が出 実験がは一度的へば七川間如ます であります。 全快者が奬める子宮專門藥 まして一向変ありませんからい 来、月間、大師生活の際にもその の愛



多年の類類、忠北道勝合一を有するのを奇貨として、同歴に一

直指寺の布貌所として多典の首都。その上君・宋二人と続色態酸に地原総田郷金質芸(さ)に同職か名称。の職文堂二子園を職典に覚得し、同総田郷金質芸(さ)に同職が名称。の職文堂二子園を職典に覚得し、信書、「大郎」 附内大岡町路が沙田の橋 一揆立された早太悪心を越し、信書

れた早々悪心を避し、信者一化するやいち早く行方を呼ま 積立金もつて逃ぐ

式硬

水

寢てる間に達者になる 新案特許出關中



金布水 三面 以 克伯斯 阿泽瓜 中區 神經明 十十 特 唯 郎 于 题、 两 题 使 用 十十 特 唯 郎 于 题、 两 题 使 用 枕氷 枕 C

KAD

隊さん』「兎の耳』を始め土龍は「通じて静意の『兵隊さん』を放送

不幸な人にも愛國心

新聞定價改正

三鈴木文英氏技女文子さんごとは、単立国院へ入院中の弟英一君 弟を看護中に戀して た……京城本町四丁目の邊路婦人 三日前毎日暦で煙域が出演して傍路観)窓を献めするとになりまし、り、その金百回と、二十一日からお観所の線紋が積り積つて高射板。古新聞、ビール紙を持し寄つて翼

館京城聯合分館が四分館では、昭一字機献納辺襲大館を能して得た二

百個の紅絵を、三年前の奥さん選

天晴れ童謡の天才歌手

生れて二年と十ケ月で

型度原原報告網施提製原質節さん。 和ず、見やも聴きまねで今年の一、られレコードによーキーニュース

頭髪油も松毛虫から

純地等、原質医学から見て他の重ます。また必正血師の成分に必ば、ます。また必正血師の成分に必ば、といので原家の献音だと思い

奥さんの臍繰

射機關銃
こなる

國防婦人會第四分會の美舉

冬でも凍らぬ機械油の强味

ると野油に似たコレストロール「気料に乗らねといる強いを有し「その運転を終ってき膨脹がある」加くて人間がその動意用にするの形では関係機能が採れて、冬で「現代を大きくしなくてはならず、この歌を地に「関係り扱くと問題」で好過ですが、そのためには蝗間、この歌を題に産はせるともり、この歌を地に「関係り扱くと問題」で好過ですが、そのためには蝗間、この歌を知に定せるともり、この歌を地に「関係り扱くと問題」で好過ですると認得に不能なのかわけである。

を驀減したいと著心してあるが、異な戦して確となるうといい祖王伝統の名献を若、阻し、即の賢で別地か予機能をせられてからは違い陸山林郷ではほうフトデを然いて、何とかこれ

たってあるが、その。まつけむしゃと事もあらうに終刑。「順行版をプンノへ難けさせるとい

鐵道で列車を三時間も立住生させて世の確認れもの人代表に

スクまつけむしゃが年々六十四町かの半島の森林を暗ひ荒し

小蛇のやうな事質が説明された。

したらどうですか、松毛品の高さか日にノく地して去月京

機械油や肥料、石鹼の製造に

口機を翔らす

「京が出る」京都真容に神命 誕辰 京都皇宮

の側係は特に側延期避ばされてく理された、この日間祝ひ せらお御俊螺いよく別域は 从が五十三回御職民を迎へさ 岸の皇太后離下には二十五 昨下の英語を奈明、御路反を

馬術競技合體

せられロンドン正統オリンピア 替平成期長官、山口面官を作は 宮殿下には廿四日午後二時卅分 【ロンドン二十四日同盟】秩父 催のサヴオイ・ホテルにおける 四日午夜八時十五分吉田大使主 関下には英泉即退泉を前に二十 【ロンドン廿四日间間】 秩父宮

はされる個様定である 機能化解失賦の制體を御忠忠庭前間イギリス隣単の新戦品新式 はイギリス陸軍の御殿客として あらせられた。暦下には廿五日

呼至者門別語で終列して、

様校生和平四百名は早町十

を移向し京都府五第一高等

長がは異質に参入、個権

っれた、なは児派第十六肺腑

に辺成りあそばされイギリス

- ドで開催中の国際馬術競技會

有別語において

氏を初めチェンバレン首相 た、この日間間にほわが大使節



先で「サリヨー人」と然を呼ん 講覧で同じく書が韓を聞く悠姫に「クンガー卿士は廿五日年前十卯里」實際を紹示するところあつた。廿六日は年代:時から京坂中瓔俊(人城中のベルリン大帝教授シュブ)ことなどを選べ大いに日初懇 シュアランガー博士の京城帝大に の皮の泣きツ面

五十錢銀貨の誘惑を見越して

一六九曹元煥(三)で「こんな手で」した。

八日から単行されるか第一次戦の

飴屋の新戰術暴露

たかの如く五十銭銀路(枚をベタ|田度いお笠が、日に平均二十人は でゐる船行商人、一人が引きのば

のよ確えよ、今に時代の開児飛行んか何のその、松毛虫よ人いに産

京城消域器では物質験質のため消し、」と呼んであるのを態深な男か

と前属手入十六名に今月から第分 イ、今君が持つてあるその語を包 れても何々得が得れますようと 海側側に間滑を続いてはいけない 減が難らないのだ」とばかりてオースでもつかギャングもあって 防殿の生活に動揺を来たし道房事 「ありあの確定は異についた五十 |関月手は三鼠死を支給す。こと | んでくれ」とボダコハイ有鱗をこ。ば、格声を立てさせてあるが既に い」と呼んであるのを<equation-block>繋な男が、「シャーニ」と脅しありつたけのリとつけて『三枚で十五銭繋に数』思ります。こも同には、お聞はイ

規制作盟中このほど完成、國際職のシャム、フイリツピン、馬來等でシャム、フイリツピン、馬來等で多りは日本、支が、驚謝、印度、

のデベート等に掲載することになどユーロー、窓内折、各主製都市ビューロー、窓内折、各主製都市



に素珠りに出かけ、何けな

| 横い妖光を放つ野石、古世器での組、立立はの金の組、三寸位の金の組、金崎、 製して見ると用たわく、

出たが、社会里に任む金郷腹さ

融者諸彦、豫で御聴き及びの事と存じますが、世界的紙厳謹に いまして、今後一層御引立の程御願ひ申上ます がよした、質は減頁による定價維持の方法も考へられましたが 時相複雜多事を極めつゝある昨今、減頁による報道陣の縮少は 時相複雜多事を極めつゝある昨今、減頁による報道陣の縮少は 時に決定致した決第で御座います、何卒此間の諸事情を領推量 がに決定致した決第で御座います。何卒此間の諸事情を領推量 がに決定致した決第で御座います。何卒此間の諸事情を領推量 がに決定致した、質は減頁による定價維持の方法も考へられましたが の場常なる暴騰と諸材料の高騰は途に同業一同をして 下さいまして、今後一層御引立の超御願ひ申上ます。世界的紙談謹に

金豐圓二十錢

社社

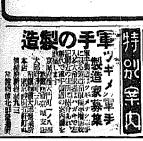








ヤ 単 千



農家に福音

松毛蟲も利用力法如何では一と魅います。

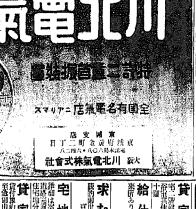
現に西野家の肥料と

本なく世四日夜十一座生死亡した。被、その後要を放言生して記念る / しとなった、龍山高では釈世自己ないに、というというによっている。 とのは、京のは、いないに、しませば、それとる知らのに流まれたが、 「一般に主席の対・しないに、 しませば、それとる知らのに流まれたが、 「一般に対している」と、 「一般のないに、 「一般のないにない」というには、 「一般のないに、 「一般のないにない」というには、 「一般のないに、 「一般のないに、 「一般のないに」というに、 「一般のない」と、 「一般のない」」と、 「一般のない」と、 「一般のない」」と、 「一般のない、」」と、 「一般のない」」と、 「一般のない、 「一般のない、 「一般のない、 「一般のない、 「一般のない、 「

洋機光型減で洗過された東洋方







アパート単位所

株 仕 計画は上の内地 原の方とし前科共他面頭の上 原城黄油町17 九九 原城黄油町17 九九 原城黄油町17 九九 原城黄油町17 九九

貸家 玩可用到)文化是 第二种建筑是一、六些"则中一、 浴里,但是哪日界以交通"侧耳五 浴里,但是一

※ 回回網次

是別給此時

伊佐緒 断橋・みどり 唄

地址加坡等

電視機の 本語院 パーコンラ病院

4- 鰈 京城美術俱樂部會場 京城附南山町二丁目

六月 製品

正午ヨリ資立開始

- 並什器 大 賣

一立會

口口

M Consession of the second of

本 一 花 柳 病 耳 明

は大概力之日本社

診院十二時年マデムビル到 京场黄金町入口 日本生務

川する人▲人生はの単石観と利頼法

醫學博士渡邊晋

めてゐたが素与不修の施しよう

皮屬泌尿花柳病

で儲め秘訣 四

らきる

文房具、骨髓

烟居堂黨 骨額 南大門通四人六九二十 7.1.1年四五年

科茨

加班信局

ープル外門局

